



現場から（最近のニュースから）

裏取り、取れてますか

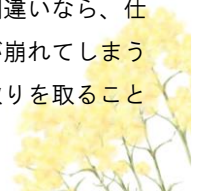


東京都内の私立中で2月、1年生の半数超が理科の課題に対する解答を間違える事態が起きたというニュースがありました。理科を教えている男性教諭が、授業で出した課題の解答をチェックしていて違和感を持ったそうです。最初にチェックしたクラスで、多くの生徒がほぼ同じ文言で解答していて、その内容が間違っていたので気になって調べたところ、6クラスで計約250人いる1年生のうち、半数超が同じように間違っていたことが分かったということです。そこで、男性教諭が試しにインターネットで課題のこたばを検索したところ、検索サイトに搭載された生成AIが生徒の書いた答えを同じ文章を出してきたということです。生徒たちにも尋ねたところ、各クラスの6～7割の生徒が生成AIを使っていて、その中のほとんどが、正確性を確かめずにそのまま書き写していたことがわかったそうです。

その教諭は、生成AIがどの情報に基づいて回答を生成したのかも調べ、辞典とされていた「キューピー」のHPを見てXに投稿し、それがキューピーに伝わったので、キューピーの研究所が「誤解を招きかねない表現だった」と修正したということです。結果としては、生徒たちに自分で調べることの大切さを知る機会になり、かえって正しい学習の理解が深まったので良かったと、教諭は語っているそうです。ただ、「生命や健康に関わる医学的な情報についてAIを妄信することは、現時点では非常に危険。情報の正確性について、ほかの文献に当たるなどの『裏取り』が必要だ」という医学博士の意見もありました。（3月6日読売新聞オンライン〈中学1年生250人の半数超、理科の課題で同じ間違い…教諭の違和感の正体は生成AIの「誤答」〉）

「科学的に証明されている」と聞くと、私たちはそれを「現時点での最上級の信頼」に値するものだと受け取りますが、その「科学的」の多くは再現性にかけ、さらには捏造によって作られたものだったという本が、最近出版されています。『Science Fictions あなたが知らない科学の真実』（スチュアート・リッチー（著）、矢野野 薫（翻訳）、ダイヤモンド社）には、実際に心理学、医学、経済学など幅広いジャンルで、過去の研究の再現に失敗する事例が多数報告されているということです。科学的だと言われていても、再現性、裏取りがないまま発表されていることが多く、正確ではないことが多いということでしょう。

あなたがいま確信していること、裏取りが取れていますか。ただ、現代の膨大な情報の中で、どのように裏取りが取れるのでしょうか。また、人間には限界があるのは当然なので、その人間が研究、調査したことは、正確でないのは仕方ありません。しかし、少しくらいの思い間違いなら、仕方ないでしょうが、人生にかかわる大きな間違いをしていると、いずれは人生全体が崩れてしまうしかありません。人生にかかわる大きな土台を、絶対に変わらないことによって裏取りを取ることを見てみませんか。



救いの道

だれでも幸せになって、うまくいきたいのに、なぜ人生がこんなにも苦しくてつらいのでしょうか。

予期せぬ事故に会い、やることなすこと、すべてうまくいかず、会社ではやりがいどころか、仕事と人に疲れるばかりです。学校は、もはやいじめの天国になりつつあります。家庭内は冷たい風が吹き、一つ屋根の下でばらばらになり、実際に崩壊しているところも少なくありません。そのうち体は病気になるし、心も病んでしまい、眠れない夜が続きます。お酒や薬に頼り、ギャンブルや快樂に走ってみても答えはありません。わらにもすがる思いで占いをし、おふだやお守りをつけてみますが、解けそうにもなく、どんどんひどくなるだけです。

ときには、表では他人がうらやむほどの成功をおさめたのに、裏は穴が開いてもれていくし、隠れた問題でなげき、ため息をつきながら人生のむなしさを感じています。胸にはぽっかりと穴が開いて、埋められません。とても憂うつになって、時々、自殺の衝動にかられます。幻聴や幻覚に悩まされるときもあります。

なぜこうなったのでしょうか。



それは、人が神様を離れているからです。魚が水を離れ、木は土から根を放り出すと枯れて苦しみ死んでいきます。人は神様に会って神様とともにいるべきたましいを持つ存在です(創世記1:27)。ですから、神様と出会う時、すべての問題が解決され、新しい人生が始まります。しかし、人は罪を犯して神様を離れてしまい、二度と神様に会うことができなくなりました。そのときから、目には見えない暗やみの力が、人を運命の力に閉じ込めて、苦しめて滅ぼしているのです。それで、どんなに暴れても抜け出すことができません。どんどん疲れはてて倒れるだけなのです。



神様は苦しみの中にいる人を愛し、この運命の泥沼から抜け出して、神様に会うことができる道を開いてくださいました。その道がイエス・キリストです。イエス・キリストが罪人の私たちの身代わりとなって、十字架を背負い、すべての罪を赦してください(ローマ5:8)、私たちが苦しめていた暗やみと呪いの勢力を完全に打ち砕いて勝利なさいました(1ヨハネ3:8)。そして言われます。「わたしは道であり真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれ一人として神に会うことはできません」(ヨハネ14:6)イエス・キリストは神様に会う道となりました。「疲れて重荷を負っている人はわたしのところへ来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」(マタイ11:28)と私たちを招いておられます。



もうこれ以上、苦しみの人生にとどまっている理由はありません。道であるイエス・キリストを信じることで、神様に会うことができます。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っているのです」「この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった」だれでもイエス・キリストを救い主として信じ、心に迎え入れれば救われます。下の「受け入れのお祈り」を通してイエス・キリストを心に迎えることができます。

「愛の神様、神様の驚くべき愛と、救いの計画を感謝します。今、私は罪人であることを認めて、悔い改めます。私の心の扉を開いて、今、イエス・キリストを私の救い主、私の神様として受け入れます。私の罪を赦してください、私を救ってください。感謝いたします。これからは、神様のみこころに従って生きる者にしてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン」

相談のある方は、いつでも連絡ください